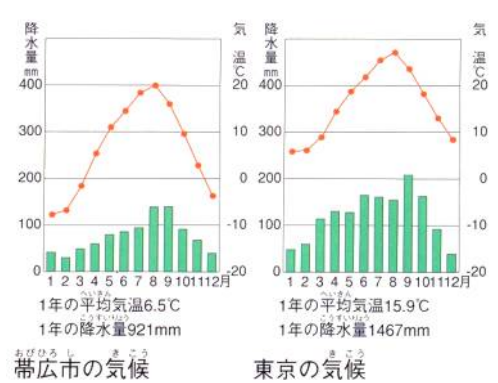
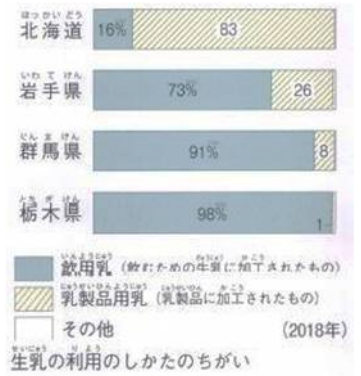


また、北海道では全国の乳牛の半分以上が飼育されており、ここで得られた生乳の一部は、船や鉄道で関東地方などへ運ばれていきます。しかし、牛乳のように重いものは消費地の近くで生産した方が運ぶ費用が安くすみます。

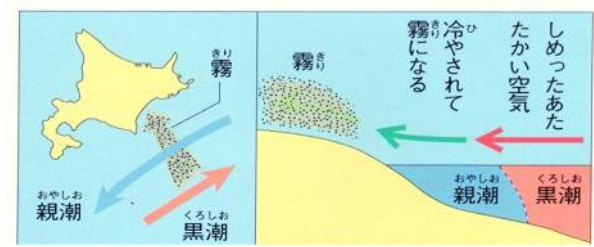
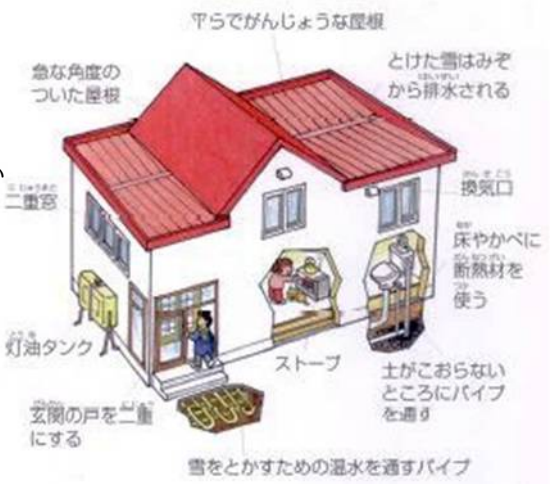
そのため、岩手県・群馬県・(12…漢字で)県の生乳のほとんどは牛乳に加工されますが、消費地から遠い北海道の生乳はバターやチーズ、ヨーグルトなどの乳製品に加工されているのです。



十勝平野の中心都市は(13)市ですが、この気温はとても低く、1日の最高気温が0℃より低い日のことをいう(14…漢字で?日)が1年に60日もあり、さらに平均気温が0℃以下になる月が(15)ヶ月もあります。夏の平均気温は、東京の5月や10月と同じくらいしかありません。しかも、ここは北海道のほかの地域よりも雪が降らないため、降水量は東京よりも少なくなります。北海道には(16…漢字で)の時期がないことや、台風の影響をあまり受けなかったためです。

寒さにそなえた家のつくり

寒さのきびしい地域では、①玄関の扉を(17…右絵から読み取る)にする。②(17)窓や三重窓、床暖房にする。③水道水を土が凍らないところに通す。などのさまざまな工夫がなされています。



また、北海道の太平洋側は、(18…濃い霧のこと)が発生します。南からのあたたかい(19…日本海流の別名を漢字で)と、北からの冷たい(20…千島海流の別名を漢字で)が太平洋の沖合でぶつかり合い、あたためられた空気が冷たい空気に急に冷やされて濃い霧をつくるためです。この霧が十勝平野に運ばれると、日光がさえぎられて気温が上がらずに農作物がだめになってしまうことがあり、こうした害を(21…漢字で)といいます。



さらに、ここにはオホーツク海でできた氷が、風や潮の流れによって北海道の海岸に運ばれてきます。これが流氷です。そのため、この港は毎年1～3月ごろまで閉ざされてしまいます。

しかし、流氷によって、①魚が休みになることで魚の取りすぎを防ぐことができる。
 ②流氷の下は栄養分が多いために(22…カタカナ)がよく育ち、それを食べに多くの魚が集まってくる。
 ③流氷が海底の雑草を削りとってくれるため、北海道の名産の(23…海草名)などがよく育つようになる。などの利点もあります。



また、流氷を見におとずれる多くの観光客が、地元の人たちの経済を潤しています。「オホーツク」という名は、「狩り」や「漁」を意味する(24…外国名)語がもとになったことばです。昔からあざらしや鯨などがとれました。動物たちのえさが豊富な海だったのです。

また、北海道は面積も広くて日本の北の端に位置しています。そのため、他の都府県と行き来するときには、鉄道よりも飛行機を使った方が便利です。こうしたことから、北海道全体で10カ所以上の(25…漢字で)がつくられています。

